

猪崎紀人通信

いざきとしひと

大網白里市議会議員

2024.12.28号
Vol.8



皆さま こんにちは。季美の森より選出いただきました市議会議員の猪崎紀人(いざき としひと)です。市議会議員として、この街のために尽力いたします。私の活動内容は随時、この「猪崎紀人通信」でご報告させていただきますので、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

今年一年を振り返って (1)

今年も残すところあと僅かとなり、寒さが身に染みる季節となりました。昨年の12月、市議会議員としてのスタートを踏み出し、早くも一年が経ちました。ここまで来られたのも、皆さまからの温かいご支援のおかげです。ありがとうございます。

思い返せば、今まで政治とは無関係の仕事をしてきましたが、地域に貢献したいとの一心で議員になり、初めての議場で、自分の氏名標(議場の自分の席で、着席した時に立てる名札)を見た時は、議員としての責任の重さを強く感じました。この緊張感を決して忘れてはならぬと、毎回、議場で氏名標を起こすときに自らを戒めています。

初めての一般質問は、僅か30分程度のやり取りでしたが、終始緊張しました。選挙前に発生した南3・5丁目自治会館前の交通事故に遭遇し、救助活動をしたばかりでしたので、**信号機設置及び交差点の安全確保について訴えました**。この時、市への要望と、県、特に警察への要望では大きく異なることを学びました。県や警察は簡単には動いてはくれません。この後、地元選出の県議会議員を紹介してもらい、直接県や警察に訴えるだけでなく、県議会議員に口添えしてもらおう方法も学びました。また、この1年間、地域からの陳情も沢山頂き、市の担当課に様々な交渉も行ってきました。「**道路にどんぐりが大量に落ち、踏むと滑って危険だから、どんぐりの木を剪定してほしい**」とか、「**街路樹の剪定がされていない**」など、樹木の剪定に係わる陳情が多かったです。市有地など、市が直接剪定できるところは比較的早めに対応できましたが、県道や他の地権者の用地内では、市は頼むことしかできず、必ずしも要望どおりとはなりません。また、市の財政は逼迫しており、そもそも予算が無いため、年度末の予算執行残、いわゆる予算計上したが使わなかった余ったお金で陳情対応するような状況で、市の厳しい財政状況を実感しました。他にも**季美の森大通りの中央分離帯や南5丁目から小西に下る小西坂に大量のアルコール飲料の空き缶が捨てられていて、不法投棄と同時に飲酒運転の取り締まり強化**もお願いしました。また、**駅前の歩道がいつも水浸しで汚い件や、あけぼの通りの街路樹による道路凸凹の件、公園の木が生い茂りすぎて防犯灯が隠れてしまう件、家の前の市有地の樹木が巨大化して伐採してほしい件**など、地域の様々な陳情に対応いたしました。他にも酷いところでは、**隣家を悪質な業者が買い取り、現状と異なる虚偽の地区計画書を提出し、不当工事をしようとした件**もあり、近隣の方や市の都市整備課と協働し、市長から地区計画再提出通知書を発出してもらった案件もありました。台風シーズンともなると、道路



裏面に続く⇒



今年一年を振り返って (2)

冠水の陳情が多くなり、また強風で木の枝が電線に掛かりボヤを起こした事故をきっかけに、**季美の森内の電線に掛かっている枝のチェック**も行いました。

様々な陳情をいただき、解決のために奔走していると、必ずと言って良いほど財源の問題に直面しました。毎回議会が終了するたび、自治会館で行っている議会住民説明会では、幾度となくお話ししている市の経常収支比率の件、議員になったばかりの時は99.5%でしたが、次年度は99.8%に悪化しました。(税金など経常的な入金のうち、人件費など経常的な出金の割合を経常収支比率と言います。100%だと、入ってくるお金は、出ていく先が全て決まっている自転車操業ということです)市の財政は、何かやりたくても、何もできないひっ迫している状況なので、財政を改善させることが先決だと考え、**企業誘致に注力しました**。令和8年には圏央道の全線開通により、成田空港から神奈川、東京へと首都圏への道が更に繋がることは大きなメリットです。大網白里市にはスマートインターチェンジがあり、これはビッグチャンス到来と、あらゆる人脈を駆使し、企業誘致に全力で当たりました。すると1件、**物流企業が圏央道付近に土地を探している話**が舞い込んできました。早速、市の担当課である企画政策課に持っていったところ、本市では企業誘致が難しい理由を説明され、厳しい現実を知りました。本市の殆どは**市街化調整区域**に指定されており、さらにその殆どが農地であり、他の用途で使うことは極めて難しい土地ばかりだということです。農地の地目を換え、市街化調整区域の開発許可を取るには、認められた場合でも数年かかり、そこまで気長に待ってくれる企業があれば良いのですが、隣の茂原市や東金市は、そのような縛りが無いため、土地の買収さえできれば、企業進出は問題無くできます。そうであれば、企業はそちらを選ぶでしょう。結局、物流会社の話は白紙に戻り、企業誘致は叶いませんでした。それでも国は地方創生に力を入れており、様々な制度緩和策もできていますので、引き続き、**企業誘致の努力は続けていきます**。

結局、農地の地目の壁に塞がれたので、それなら農業法人誘致でと、**農家の後継者不足で耕作放棄地が増えている状況**に目を付け、そこに大規模有機農業を展開する農業法人を人づてに紹介していただき、**農業法人の誘致**に動き出しました。先日、本市の農業政策課の課長と共にその農業法人の視察に伺い、来年度の**誘致実現に向けて良い方向に話が進み出しています**。

秋には**県道の毛虫騒ぎ**もあり、また、12月議会では、新型コロナワクチン接種についての陳情を基に、一般質問で、**新型コロナワクチン接種の健康被害報告数などの公表**をしてもらいました。

年間4回ある議会定例会では、毎回一般質問をさせて頂き、うち2回は会派代表質問として60分の時間をいただき市政について問い質しました。また、**予算特別委員会と決算特別委員会の委員にも任命**いただき、予算と決算を審議することで、市の財政全般について広く勉強をすることができました。

この一年を振り返ると、勉強すべき点も多く、まだまだですが、地域の皆さまの声を市政に反映させるため全力を尽くしてきました。来年も地域の皆さまの声を第一に考え、信頼される議員として努力を重ねて参る所存です。引き続きご支援、ご指導の程、宜しく願いいたします。

最後になりましたが、今年一年お世話になりました。来年も宜しく願いいたします。
良い年をお迎えください。